

## 2024年度 日本体育社会学会(体育社会学専門領域) 第1回総会

■日時 2024年6月23日(日) 13:00-14:00

■場所 関西大学堺キャンパス SA501 教室

■開会挨拶 会長/専門領域代表 松尾 哲矢

### ■議題

- I. 議長、議事録署名人の選出
- II. 2023年度 活動報告
- III. 2023年度 第1回大会決算報告
- IV. 2023年度 決算報告
- V. 2024年度 活動計画(案)
- VI. 2024年度 予算(案)
- VII. 第3回学会大会開催校の決定について
- VIII. 新会員制度創設について
- IX. その他

### ■報告

- I. 諸規程の改訂について
- II. 学会賞について
- III. 第74回日本体育・スポーツ・健康学会について
- IV. 学生研究奨励賞選考結果発表
- V. その他

### ■閉会

以上

## 日本体育社会学会

日本体育・スポーツ・健康学会 体育社会学専門領域

### 総会資料

2024年6月23日 13:00～14:00 関西大学堺キャンパス SA501 教室

開会挨拶：会長／専門領域代表 松尾 哲矢

- 議 題：
- I. 議長、議事録署名人の選出
  - II. 2023年度 活動報告
  - III. 2023年度 第1回大会決算報告
  - IV. 2023年度 決算報告
  - V. 2024年度 活動計画（案）
  - VI. 2024年度 予算（案）
  - VII. 第3回学会大会開催校の決定について
  - VIII. 新会員制度創設について
  - IX. その他

- 報 告：
- I. 諸規程の改訂について
  - II. 学会賞について
  - III. 第74回日本体育・スポーツ・健康学会について
  - IV. 学生研究奨励賞選考結果発表
  - V. その他

閉会

### 議 題：

#### I. 議長、議事録署名人の選出

#### II. 2023年度 活動報告

##### 1. 研究委員会

###### 1) 学会大会について

日本体育社会学会第1回大会

会期：2023年6月24日（土）～25日（日）

会場：立教大学池袋キャンパス

###### 2) シンポジウム

・研究委員会企画シンポジウム

日時 2023年6月25日(日) 14:10~16:40

場所 立教大学池袋キャンパス

テーマ:「学校運動部活動のこれまでとこれから—文化・社会的意義から見えてくるもの」

登壇者:有山 篤利(追手門学院大学) 運動部活動改革の二つのミッション

下竹 亮志(筑波大学) 運動部活動は何をしてきたのか?

山本 宏樹(大東文化大学) 「学校か地域か」の前提を問う

司会:石坂 友司(奈良女子大学)

・実行委員会との共同企画

日時 2023年6月24日(土) 15:15~17:45

場所 立教大学池袋キャンパス

テーマ:「体育社会学を社会学する~社会学の現状から Society5.0時代の体育社会学を語る~」

キーノートレクチャー:井上 俊(大阪大学名誉教授) 「社会学の現在と『公共社会学』」

コーディネーター:原 祐一(岡山大学)

ファシリテーター:石坂 友司(奈良女子大学)、工藤 保子(大東文化大学)、  
稲葉 佳奈子(成蹊大学)

3) 日本体育・スポーツ・健康学会における専門領域活動

・キーノートレクチャー

日時 2023年9月1日(金) 13:00~14:00

場所 同志社大学今出川キャンパス

テーマ:「武道家からみた学校体育と体育社会学の可能性」

演者:内田 樹(凱風館)

司会:千葉 直樹(中京大学)

4) 研究セミナー

日時 2024年2月16日(金) 19:00~20:30

場所 Zoom オンライン

テーマ:「子どもの社会階層とスポーツ参加」

登壇者:片岡 栄美(駒澤大学) 「文化社会学の立場から」

指定討論者:甲斐 健人(東北大学) 「体育社会学の立場から」

司会:千葉 直樹(中京大学)

## 2. 編集委員会

1) 「年報 体育社会学」第5号(2024年4月刊行予定)の編集・J-stage 早期公開

2) 日本体育社会学会 一般発表抄録集(PDF)の作成

3) 日本体育・スポーツ・健康学会 体育社会学専門領域 一般発表抄録集(PDF)の作成

### 3. 学生研究奨励賞選考委員会

- 1) 2023年度 学生研究奨励賞の選考

八木 一弥 (立教大学大学院)

「明治期における野球の文化形成に関する一考察－野球害毒論争をめぐる論調の変化に着目して－」

### 4. 広報委員会

- 1) ニュースレターの発行 (2023年8月に夏号を、2023年12月に冬号を発行)
- 2) ホームページの更新および会員へのメール配信 (随時)

### 5. 学会賞選考委員会

- 1) 今期活動なし

### 6. 学会大会委員会

- 1) 次回学会大会開催校の選定 (第2回大会=「関西大学堺キャンパス」6/22-23)
- 2) 第3回学会大会の募集

### 7. 「テキスト出版」プロジェクト編集委員会

- 1) テキストの企画・編集

### 8. 理事会

- 1) 2023年4月14日 (金) 18:30-19:30 オンライン
- 2) 2023年6月24日 (土) 11:00-12:00 日本体育社会学会第1回大会期間中
- 3) 2023年9月1日 (金) 9:00-10:00 日本体育・スポーツ・健康学会第73回大会期間中
- 4) 2023年10月18日 (水) メール審議
- 5) 2024年1月22日 (月) メール審議
- 6) 2024年2月23日 (金) メール審議
- 7) 2024年3月13日 (水) メール審議
- 8) 2024年3月26日 (火) 18:00-20:00 オンライン

### 9. 事務局

- 1) 総会の開催

①日時：2023年6月25日 (日) 13:00~14:10

開催方式：立教大学池袋キャンパス 対面にて開催

②日時：2023年9月1日 (金) 11:30~12:20

開催方式：同志社大学今出川キャンパス 対面にて開催

- 2) 体育社会学専門領域の会員数 353人 (名誉会員22人) (2024年3月26日現在)

### 10. その他

- 1) 日本体育社会学会 学部学生ポスター発表

滝花 晋吾・信田愛美・藤原宏太 (北海道教育大学札幌校学部生)

「新たな部活動の在り方についての実証研究－札幌市立H中学校の事例に着目して－」

### Ⅲ. 2023 年度 第 1 回大会決算報告 (別紙)

### Ⅳ. 2023 年度 決算報告 (別紙)

### Ⅴ. 2024 年度 活動計画 (案)

#### 1. 研究委員会

##### 1) 日本体育社会学会第 2 回大会

- ・研究委員会企画シンポジウム

日時：2024 年 6 月 23 日 (日) 14:00～16:30

場所：関西大学堺キャンパス

テーマ：「部活動の休日地域移行の問題点：新自由主義的な政策の行方」

登壇者：＜教育社会学の立場＞、＜民間スポーツ団体の立場＞、＜体育社会学の立場＞

指定討論者：大沼 義彦 (日本女子大学)

司会：千葉 直樹 (中京大学)

##### 2) 日本体育・スポーツ・健康学会における専門領域活動

- ・キーノートレクチャー

日時：2024 年 8 月 29 日 (木) 13:00～14:00

場所：福岡大学

テーマ：「身体活動と社会経済的要因：現状と格差対策へのヒント」

登壇者：鎌田 真光 (東京大学) 「運動疫学の立場から」

司会：秋吉 遼子 (東海大学)

- ・ワークショップ

日時：2024 年 8 月 29 日 (木) 14:10～15:20

場所：福岡大学

テーマ：「子どものスポーツ格差について考える」

司会：千葉 直樹 (中京大学)

ファシリテーター：大沼 義彦 (日本女子大学)、石澤伸弘 (北海道教育大学)

浅沼道成 (岩手大学)、白石翔 (環太平洋大学)、秋吉遼子 (東海大学)

##### 3) 専門領域研究会 (予定)

##### 4) 専門領域研究セミナー (予定)

#### 2. 編集委員会

##### 1) 「年報 体育社会学」第 5 巻 (2024 年 4 月刊行予定) の出版

##### 2) 「年報 体育社会学」第 6 巻 (2025 年 4 月刊行予定) の編集・J-stage 早期公開

##### 3) 日本体育社会学会 一般発表抄録集 (PDF) の作成

##### 4) 日本体育・スポーツ・健康学会 体育社会学専門領域 一般発表抄録集 (PDF) の作成

#### 3. 学生研究奨励賞選考委員会

##### 1) 2024 年度 学生研究奨励賞の選考について

#### 4. 広報委員会

- 1) ニュースレターの編集・発行
- 2) ホームページの更新および会員へのメール配信（随時）

#### 5. 学会大会委員会

- 1) 第3回学会大会開催校の選定（審議事項VI.）

#### 6. 「テキスト出版」プロジェクト編集委員会

- 1) テキストの編集・出版（2025年1月刊行予定）

#### 7. 理事会

- 1) 2024年6月22日（土）11:00-12:00 日本体育社会学会第2回大会期間中（予定）
- 2) 2024年8月31日（土）9:00-10:00 日本体育・スポーツ・健康学会第74回大会期間中

#### 8. 事務局

- 1) 総会の開催
  - ①日時：2024年6月22日（土） 13:00～14:00（予定） 対面
  - ②日時：2024年8月31日（土） 13:00～13:30 対面

### VI. 2024年度 予算（案）（別紙）

### VII. 第3回学会大会開催校の決定について

### VIII. 新会員制度創設について

### IX. その他

#### 報 告：

##### I. 諸規程の改訂について

- 1) 「日本体育社会学会賞 選考規程」の改訂（理事会決定、総会報告）

改訂案	現行
<p>（選考委員会）</p> <p>第3条 学会賞の選考のため、学会賞選考委員会を学生研究奨励賞選考委員会とは別に設置する。</p> <p>2 学会賞選考委員会は7名（内、委員長1名）の委員で構成される。</p> <p>3 任期は、<u>3年とする。</u></p> <p>（選考委員の選考手順）</p> <p>第5条 選考委員（7名）については、選考委員候補者推薦委員会から理事会に推薦された候補者について理事会の議を経て、<u>決定する。</u></p>	<p>（選考委員会）</p> <p>第3条 学会賞の選考のため、学会賞選考委員会を学生研究奨励賞選考委員会とは別に設置する。</p> <p>2 学会賞選考委員会は7名（内、委員長1名）の委員で構成される。</p> <p>3 任期は、<u>4年とし、その期間は理事任期（2期）に準ずる。</u></p> <p>（選考委員の選考手順）</p> <p>第5条 選考委員（7名）については、選考委員候補者推薦委員会から理事会に推薦された候補者について理事会の議を経て、<u>決定し、総会に</u></p>

<p>(選考手順)</p> <p>第6条 選考は2年(隔年)に1回とする。</p> <p>2 日本体育社会学会に所属する正会員は、所属機関が異なる2名以上の連名により、「学会賞」1編を推薦することができる。</p> <p>3 推薦にあたっては、1編につき1通の推薦書を添付して、<u>選考年度3月末日</u>までに書面又は電磁的方法(電子メール)にて事務局に提出するものとする。</p>	<p><u>報告する。</u></p> <p>(選考手順)</p> <p>第6条 選考は2年(隔年)に1回とする。</p> <p>2 日本体育社会学会に所属する正会員は、所属機関が異なる2名以上の連名により、「学会賞」1編を推薦することができる。</p> <p>3 推薦にあたっては、1編につき1通の推薦書を添付して、<u>選考年5月末日</u>までに書面又は電磁的方法(電子メール)にて事務局に提出するものとする。</p>
---	--

2) 「日本体育社会学会賞の推薦および選考に係わる申し合わせ」の改訂

改訂案	現行
<p>1. 「体育学研究」と「年報体育社会学」に発表された学術論文は、日本体育社会学会賞選考規定第2条(対象)に基づく選考対象とする。</p> <p><u>2.</u> ここでいう「「体育学研究」と「年報体育社会学」に発表された学術論文」とは、各ジャーナル誌で<u>受理された論文を指し</u>、「体育学研究」においては「論文」、「年報体育社会学」においては「学術論文」の種類に該当するものとする。</p> <p><u>3.</u> 「体育学研究」と「年報体育社会学」に発表された<u>原著論文(特集論文を含む)</u>は、日本体育社会学会賞選考規定第6条第2項(選考手順)に記された正会員による推薦手続きを省略することができる。</p> <p>4. 日本体育社会学会賞の推薦については、理事および年報編集委員に推薦を依頼できるものとする。</p> <p>5. その際、日本体育社会学会賞選考規定第6条第3項(選考手順)の推薦書のファイルを送信し、日本体育社会学会賞の選考対象を積極的に推薦してほしい旨のメールを送信する。</p>	<p>1. 「体育学研究」と「年報体育社会学」に発表された学術論文は、日本体育社会学会賞選考規定第2条(対象)に基づく選考対象とする。</p> <p><u>2.</u> 「体育学研究」と「年報体育社会学」に発表された<u>学術論文</u>は、日本体育社会学会賞選考規定第6条第2項(選考手順)に記された正会員による推薦手続きを省略することができる。</p> <p><u>3.</u> ここでいう「「体育学研究」と「年報体育社会学」に発表された学術論文」とは、各ジャーナル誌の <u>J-stage に公開されている</u>学術論文とする。</p> <p>4. 日本体育社会学会賞の推薦については、理事および年報編集委員に推薦を依頼できるものとする。<u>理事と編集委員には、選考年度の前年度を含む3年間に発表された「体育学研究」と「年報体育社会学」の学術論文エクセル一覧を毎年2月中にはメール送信する。</u></p> <p>5. その際、日本体育社会学会賞選考規定第6条第3項(選考手順)の推薦書のファイルを送信し、<u>上記4の学術論文一覧の他に</u>日本体育社会学会賞の選考対象を積極的に推薦してほしい旨のメールを送信する。</p>

### 3) 「大会実行委員会運営細則」の新設

#### 日本体育社会学会 大会実行委員会運営細則

令和6年5月7日制定  
令和6年6月22日改正

##### (名称)

第1条 本会は、日本体育社会学会 大会実行委員会（以下「委員会」という）と称する。

##### (所在地)

第2条 本会の委員会所在地は会計宅とする。

(1) 会計宅：（個人住所のため省略） 石澤 伸弘

##### (目的)

第3条 この運営細則は、大会開催に関する規程の第8条に基づき、委員会の運営等に係る必要な事項について定める。

##### (活動)

第4条 委員会は、前項の目的を遂行するため、次の各事項を行う。

(1) 理事会および学会大会委員会と協議して大会開催要項を決定する。

(2) プログラム及びシンポジウム等について、研究委員会および学会大会委員会と協議の上、決定する。

(3) 学会大会ホームページを広報委員会と協議の上、開設し運営する。

(4) 参加費等の諸費用の徴収・管理を含め、学会大会の運営を行う。

(5) 決算報告を作成し、理事会に報告する。

2 各活動の決議に際しては、多数決の原則を用いることとする。

##### (構成)

第5条 委員会は、委員長1名、副委員長若干名、及び委員若干名をもって組織する。

2 委員長は、大会を開催する機関の専任教職員とする。

##### (任期)

第6条 委員の任期は、理事会において大会開催地が決定してから、大会終了後、決算報告が理事会において承認されるまでの期間とする。

##### (招集)

第7条 委員会は、委員長が招集する。ただし、理事長が必要であると認めるときは、この限りではない。

##### (開催)

第8条 委員会は、メール審議やオンライン会議等の方法を用いて開催することができる。

2 開催に際しては、構成員の3分の2以上の出席をもって成立することとする。

##### (議長)

第9条 委員会の議長は、委員長が当たる。委員長に事故あるときは、副委員長が当たる。

##### (報告)

第10条 委員長は、審議を終了したときは、速やかに書面およびメールをもってその経過及び結果を理事長に報告しなければならない。

##### (経費の支出)

第11条 委員長は、本学会の経費支出基準内規に基づき委員会活動に関わる経費を支出するものとする。



(記録)

第12条 委員長は、議事の概要を記録し、保存しなければならない。

(大会開催要項の作成および決算)

第13条 委員長は、定められた時期に大会運営計画を示した大会開催要項を作成し、事務局やホームページを通じて会員に周知しなければならない。

2 委員長は、定められた時期に決算報告をまとめ、理事会に報告しなければならない。

(補則)

第14条 この細則の定めのない事項については、理事会で決定する。

(改廃)

第15条 この細則の改廃は、理事会にて行う。

(附則)

1. 本細則は、令和6年5月7日より施行する。

## II. 学会賞について

選考スケジュール

- ① 2024年3月 第8回理事会において選考スケジュールの承認  
「日本体育社会学会賞 選考規程」の改訂
- ② 2024年6月 第2回学会大会（関西大学）において選考委員候補者推薦委員の確定  
「日本体育社会学会賞 選考規程」の改訂を総会報告
- ③ 2024年8月 選考委員候補者推薦委員会の結成、選考委員の選定→理事会に推薦
- ④ 2024年8月 日本体育・スポーツ・健康学会（福岡大学）理事会において選考委員の審議・承認
- ⑤ 2024年10月 会員へ第1回推薦依頼メール
- ⑥ 2024年12月 会員へ第2回推薦依頼メール
- ⑦ 2025年1月 会員へ第3回推薦依頼メール
- ⑧ 2025年3月末 推薦締め切りと審査対象論文等の一覧を作成
- ⑨ 2025年4月上旬 選考委員会へ審査依頼  
2ヶ月間の審査期間  
6月上旬 審査結果を報告 会長へ報告  
理事会へ審査結果の報告、了承をもって最終決定
- ⑩ 2025年6月 第3回学会大会時に結果報告と副賞の授与

## III. 第74回日本体育・スポーツ・健康学会について

・8月29日～31日 福岡大学

8月29日 13:00～14:00 キーノート 鎌田真光（東京大学）（敬称略）

「身体活動と社会経済的要因：現状と格差対策へのヒント」

14:10～15:20 ワークショップ「子どものスポーツ格差について考える」

15:40～17:40 本部企画

8月30日 横断領域シンポジウム／口頭発表、本部企画

8月31日 9:00～10:00 理事会

10:05～12:47 口頭発表①～⑥

13:30～14:00 総会

14:10～15:27 口頭発表⑦～⑧

IV. 学生研究奨励賞選考結果発表

V. その他

以上